

11 月例会レポート

立冬も過ぎ急に冬めいた 11 月 10 日、2 ヶ月ぶりに東京海洋大学において 11 月例会が開催されました。参加者は 36 名。



主宰より活動についてお話がありました。

・「青地巡礼」第 1 回、青木村での「青きふるさと俳句大会」の様子を、主宰が俳壇選者を務める中日新聞が取材。「『青』の句会『青』を巡る」という記事が同紙に掲載されました。

・11 月 24 日（日）NHK 俳壇に主宰が出演します。

ジョニー平塚さんより「青地巡礼」についてお話がありました。

・「青地巡礼」第 1 回が、10 月 12、13 日に晴天の長野県青木村において開催され、成功裡に終了しましたとの報告。

詳しくは「青麗」1 月号の特集をご覧ください。

・「青地巡礼」第 2 回は、来年 3 月 23（日）、24 日（月）、大垣市において開催します。

・「青地巡礼」は、地元の方々とふれあいながら俳句の魅力を発信する、吟行句会を目的としています。

句会は前半、各自披講、互選高得点（9 点句～4 点句）についての合評です。

当日は時間的に余裕があったため、11 名の合評、名乗りと自句自解がありました。



後半は、主宰選と講評です。☆、☆☆、☆☆☆、の順に読み上げられると作者が名乗ります。

☆☆☆から順に主宰の選評があり、作品についての質問や、作者の自句自解もありました。参加者各一句についても、主宰の句評や添削、作者への質問等、丁寧な指導がありました。今回も参加者全員の熱気と活気あふれる句会となりました。

主宰が作句の上で気を付けるべき点を述べられましたので、共有します。

- ・歴史的仮名遣いを正確にしましょう
- ・文法は時代により変化しているが、私たちは現在の文法に従いましょう
- ・季重なりは、良くないとは一概に言えません。

作品ごとに判断しましょう

- ・吟行から帰宅後に、再度句を見直すことも必要です。(新しい発見があるかも知れない)
- ・吟行句に都度地名を入れる必要はありません。前書きを付けたり、連作の場合は一句のみに地名を入れれば良いでしょう
- ・同じ漢字でも読み方を変えることによって、句の雰囲気違ったものになります。

次回は12月8日。今年最後の句会となります。皆様奮って参加いたしましょう。

(文責：清水容子)